



第50回雑居まつり 第5回実行委員会 報告(案)

- 開催日 2025年9月27日(土) 午後7時～9時
- 会場 児童相談会議室A・B

配布資料

- 第5回実行委員会 資料
- 第4回実行委員会 報告
- ポスター(大・小)・チラシ

※以下3点は、カンパいただいた方にお渡ししています。

- 「遊べ!大人たち」パンフレット
- 1991年「世田谷同友会 長尾當代さん、被爆体験を語る」(復刻版)
- 2020年記念誌「雑居まつり」

団体紹介

●普通学級で障害児を受け持つ担任と親の交流会

交流会は18回から参加している。コロナの前までは、核戦広場の中で「平和食堂」という形で、豚肉もエビもイカもごちゃ混ぜに入っている「共生焼きそば」を貝の象徴として売ったり、バザーをしたりしていた。コロナ以降は、「共に生きる社会は、共に学ぶ教室から・・・」というスタンスで「青空就学相談」をした。雑居まつりや交流会の歩んで来た道「共に生きる(友息/ともいき)」という一つの成果として、世田谷区でインクルーシブ教育ガイドラインが策定されました。

●東京ろう重複者とあゆむ会

ろう重複者というのは、聞こえないだけではなくて、視覚や知的などの障害を併せ持つ人たちを支援しています。そういう人たちと親が一人ぼっちにならないように支援したり、お互いに言葉を掛け合ったりして、私たち(支援者)と「共に歩む」という意味で名前をつけています。雑居まつりではローションとかそういうものを販売しています。

●サポートステーションさいとう

自分が生まれ育った地域で自立した生活を送ることを目指している重度の障害者の方を支援している。雑居まつりでは、車イス体験のをしています。車イスの乗り方とか押し方を体験してもらっている。その体験コースをぐるっと回ってくると免許証がもらえます。子ども達にけっこう人気がある、免許証をもらったって喜んでくれるので、ぜひ皆さん遊びに行ってください。

次回(10月4日)は…

- ・市民運動いち
- ・話そうじゃないか
- ・大きな木保育園

以上3団体となりました。よろしくお願ひします。

◆ポスターのイラストを描いてくれた荻野ひかりさんから一言

今回のテーマは「いきもの」。雑居まつりらしく様々な生き物を描きたくて、図鑑を見たりした。ありがとうございました。

◆経過報告

1. ポスター・チラシについて

ポスターは、いっぱい持って帰って、いろいろな場所に貼ってもらってください。
チラシは、いろいろな方々に渡しながらかPRをお願いします。

2. メインステージプログラムについて

エントリーシートを基に作成したプログラム（案）を提示した。若干の調整が必要となり、調整を行う次回実行委員会で最終案を提示する。

◆討議事項

3. 50周年交流会について

以下の内容が確認される。

◎9月28日（日）午前11時～午後2時、羽根木プレーパークで行う。

※雨天中止の場合は、改めて日程を調整する。

○内容：午前11時～ 歓談しながらバーベキュー
正午～ 各エリアのアピールタイム

※シルク印刷は、午前11時～午後2時 早い者順

○持ち物：バーベキューの材料（肉、ウィンナー、野菜、おにぎりなどを持ち寄る）
飲み物、食器、シルク印刷したい物（Tシャツ、エプロン、布など）

※雨天の場合：各エリア代表者が当日の午前7時以降に雑居まつりの事務局の携帯電話（080-3310-3393）に連絡。各エリアの連絡網で連絡。

4. 本日締め切り提出書類等について

◎行事における臨時出店届（用紙の提出）

◎スタンプラリー参加エントリー

スタンプの枠は、縦3cm×横3cmになると思います。

スタンプは各団体で用意してください。

◎メインステージの参加団体は手話通訳者へ送付する資料を提出する。

5. 団体からのインフォメーション

6. 実行委員長のあいさつ

世田谷区聴覚障害者協会の本多です。

去年に引き続きまして2年連続実行委員長を担当させていただきます。

簡単ですけども最近の状況を含めましてお話しさせていただきます。今の社会を見ますと大変心配な状況が問題が起きています。特に、「外国人の方、障害者は役に立たないんじゃないか」って、そういうことまで区別されてきている。いま新聞やニュースなどで「排外主義」という差別的なことが広まっていて、大変重苦しい状況にあると思います。

ですが、私たちは忘れないでほしい。人は元々みんな違うわけです。他人の価値で能力や役割を決めつけない。障害のあるなしに関係なく、男女・年齢に隔たりなく生き、みんな違って当たり前だと社会を大切にしていくなためにやっていきたいと思っています。

雑居まつりが本当がいいなと思うのは、違いを生かして、共に生きるということです。雑居まつりのメッセージは、「人の価値を能力や役割で決めない」そんなところ。

今年の1月亡くなった澤畑さん。子どもに対して聞こえない私でも感じるほど優しく接していらっしやるんだなと見て感じていました。本当にすごい方だなと思います。雑居まつりを盛り上げていくために、いつも「ヒゲのおじさん」としていらっしやいました。「みんなで一緒に作る祭り」という精神を体現していただきました。私たちは「ヒゲのおじさん」の意志を受け継いで、誰にとっても、子どもも大人も関係なく、地域で暮らしてみんながお互いに尊重しあう、そんな社会を作るために、羽根木公園でサンバパレードやスタ

ンプラリー、平和関係の出展をしています。雑居まつりは世代や立場を超えて、国籍、文化、障がい関係なく、そういうものを乗り越えて「共に生きる。共に楽しむ」。そんな気持ちが含まれています。世田谷区らしい多様性、共生の象徴、そんな祭りだと思っています。

今年 50 年です。節目の年に実行委員長を引き受けました。「これまでの歴史を次の世代に受け継いで、未来を受け渡していく」。雑居まつりの原点をひきついでいきます。10月12日、皆さんで会いましょう。

7. エリア別会議

◎各団体の場所の確定（集約表に記入する）

※全体配置図（案）を10月4日の実行委員会で確認したいので、今日中に記入してください。

◎交流会のエリア紹介の確認

◎各エリアにおける作業の確認

◎駐輪場の担当者の選出、集約表に記入する

◆今後の予定

- | | | | |
|------------|-----------|-------|---------------------|
| ●50周年交流会 | 9月28日（日） | 羽根木公園 | 午前11時～午後2時 |
| ○第6回実行委員会 | 10月4日（土） | | 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室 |
| ●第50回雑居まつり | 10月12日（日） | 羽根木公園 | 午前10時～午後4時 |
| ○第7回実行委員会 | 11月1日（土） | | 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室 |